

第4回デイサービスゆうゆうの家運営推進会議

開催日時	平成30年3月30日 16:30 ~ 17:40
開催場所	デイサービスゆうゆうの家 食堂
参加者 (7名)	ご利用者様 杉崎様 ご利用者家族様 嶋口様 近隣住民代表 富永様 民生委員 柿本様 南第2地域包支援センター職員 清野様 デイサービスゆうゆうの家代表 田中久嗣 デイサービスゆうゆうの家管理者 田中三代子
司会進行	管理者 田中三代子
議事録	田中 久嗣

1 当日の次第

- (1) 開会の挨拶
- (2) 出席者の紹介
- (3) 前回議事録の配布
- (4) 活動の報告
- (5) ヒヤリ・ハット及び事故報告
- (6) 徘徊利用者様に対する取り組み
- (7) 帰宅願望利用者に対する取り組み
- (8) 出席者からの活動状況の評価、要望、助言等の傾聴
- (9) 意見交換、質疑応答
- (10) 閉会の挨拶

-
- (1) 開会の挨拶 (略)
 - (2) 次に、本日の出席者の紹介をさせていただきます。(略)
 - (3) 前回の議事録ですが、準備が出来て居ませんので、会議終了までにお渡し致します。
 - (4) それでは活動状況の報告です。

平成30年3月の当事業所の利用者数はのべ184人です。

(要支援者5名、要介護者13名)

毎日利用の方を含め、複数回ご利用の方がいらっしゃいますので、1日平均7名です。

1日の利用者平均介護度は2.8です。

<年間行事>

11月紅葉観賞

12月クリスマスビンゴ大会

3月梅観賞

4月お花見予定

5月バラ観賞予定

(5) ヒヤリハットと事故の報告

ヒヤリハット10件、事故1件の報告（期間H29.9/1～H30.3/29）

(6) 徘徊利用者様に対する取り組みについて

A様・・・要介護3（認知症中重度）身体的にはやや不安定な自立歩行。（寄り添い介助要）以前、書道の先生をされていた。

A様の対応についてお話させていただきます。

- ① 食堂に誘導の上お茶等をお勧めし、気分転換を促す。
- ② ハンドラブ(当施設のメニュー、手にオイルを付け擦る)を施行しお話を拝聴すると共に、こちらからも違う話題を提供する。
- ③ 場所を変え、興味の有るものを提供する（A様には書道でした）。
- ④ 職員が一人付き添いお話を傾聴しながら施設周りを一緒に歩くようにしています。
長い時で30分程歩かれました。そうして話しながら歩くうち落ち着かれてくるので
頃合いを見計らい「戻りましょうか」と声を掛けると「そうね」と施設に戻られました。

(7) 帰宅願望利用者様に対する取り組みについて

B様・・・要介護2（認知症中度）身体的には自立歩行。唄う事と体操が好き。

「脳トレプリント」や「作品づくり」等、一人で何かをされる事が殆どなく、周りの方達が集中し始めると劣等感、疎外感を感じられるのか「私、そろそろ帰らせてもらいますね」と言われ1日数回座席を立たれる。

B様の対応について話しさせていただきます。

- ① 興味があるものを提供する（お好きな唄のBGMを流す）。
- ② 退屈されそうな場面では職員が話し掛ける。
- ③ 席を立たれた時は食堂に誘導の上、お茶等をお勧めしてお話を傾聴する。
会話で違うところに意識がいくと帰宅願望は消えてしまうことが多いです。
- ④ 午前中の場合、昼食のための準備（お盆を拭いたり、お箸を並べて頂いたり）と一緒にして頂くようお願いする。
- ⑤ 午後からは机や、個人レクの片付け等お願いする。洗濯物を畳んで頂く。ゲーム時のお手伝いをお願いする。

B様の場合、帰宅願望が出る場面ごとにお手伝いをお願いしてみる方法が合っていると分かり、以後、この方法で対応させて貰っています。

(8) それでは活動状況の評価や要望、助言等をお聞かせ頂きたいのですが・・・

清野様・・・ヒヤリハットは引き継ぎ時の声掛け不足が原因のナンバーワンです。徘徊や帰宅願望はご自身にはしっかり目的を持ってられます。そこを理解してあげる事が大切です。

田中久嗣・・・外へ出ようとされてる利用者様に対し、執拗に止めようとしなない。あるラインを超えた場合は一緒に外に出かけて下さい。と、職員に指導しています。執拗に止めると、ますます不穏に成られ度を増されます。

清野様・・・ゆうゆうさんは理想通りの対応をされていると思います。なかなか、付き添って施設外に出かける事は人員のこともあり、出来ない施設も多いです。

田中久嗣・・・ありがとうございます。

清野様・・・お手伝い頂くとの事ですが、お手伝いシールなどを作って、連絡帳等にお手伝いの都度シールを貼ってみるのも、良いかも知れませんね。

ただ、このデメリットは他の利用者様がそれを見つけられた時、どう思われるか、ですね。その利用者様には脳トレの出来栄えについてシールを貼るなどで、納得頂くというのも良いかも知れません。

田中久嗣・・・それはおもしろいかも知れませんね、お手伝い頂いた時にねぎらいの言葉を必ず掛けさせて頂いてますが、本当に喜ばれます。ご自身に役目が出来、認められた感が喜びに変わっておられると思います。

(9) 続きまして、質疑応答に入りたいと思います。

富永様・・・うちの近所にようさんおる（認知症の方）声かけても「誰？」と、忘れてたり、この間なんか「今晚、泊めて」とか

清野様・・・包括の方には徘徊等は警察から情報が入ってきます。

柿本様・・・民生委員にも徘徊については話が来ます。こちらには前回、会議によんで頂いて、2回目ですけど、1日何人の方が来られるのですか

田中久嗣・・・定員12名で、現在平均7名です。

柿本様・・・多い日は何名ですか

田中久嗣・・・10名です。OPENしてから9年に成りましたが、12名は1度だけです。

柿本様・・・少ない日は？

田中久嗣・・・今、4名って曜日があります。

柿本様・・・へーそれってほぼ、マンツーマンですね、喜ばれているでしょ

田中久嗣・・・確かに。でもまあ、施設としてはどうなんだか。何れにせよ、小規模の良さはここですよ。

嶋口様・・・失語症の母がこちらにお世話に成って発語するようになったと、以前こちらでお話ししましたが、最近では意思表示が出てくるように成りました。

(10) それではこれを持ちまして第4回ゆうゆうの家運営推進会議を終了させていただきます。

次回開催は9月辺りに予定しております。その際はまたお声を掛けさせて頂くと思いますので、よろしくお願いします。

本日は誠にありがとうございました。

(11) 前回議事録配布